

専門学校における情報提供などへの取り組みに関するガイドラインとその対応

(1) 学校の概要、目標、及び計画

①理事長及び校長名、所在地、連絡先等

学校法人山崎学園 理事長 遠山 巍

東日本ブライダル・ホテル・トラベル専門学校 校長 小林 一英

(所在地) 〒379-2184 群馬県前橋市小屋原町1098-1

(連絡先) TEL 027-267-1172 FAX 027-267-1170

(ホームページ) <http://www.yamasaki.ac.jp>

②学校の沿革

昭和42年3月	学校法人 山崎学園を設立。
昭和61年4月	前橋市南町3-13-22 に、群馬県認可の東日本会計専門学校開校。
平成8年1月	前橋市小屋原町1098-1 に、東日本ビジネス3校の3階建新校舎、及び総合スポーツグラウンドが完成、移転。
平成8年4月	東日本会計専門学校を東日本商科専門学校に校名変更。
平成10年4月	東日本商科専門学校を東日本ホテルトラベル専門学校に校名変更。 ホテルトラベル学科ホテルコース、トラベルコースの2コースを設置。
平成12年4月	国際ホテルコース、ブライダルビジネスコース設置。
平成16年3月	国際ホテルコース募集停止。
平成27年4月	東日本ホテルトラベル専門学校を東日本ブライダル・ホテル・トラベル専門学校に校名変更。 学科名をホテルトラベル学科からブライダル・ホテル・トラベル学科に変更。

③教育目標

理 念

「すべては未来をつくる学生の夢の実現のために」

専門的な知識・技術・技能を身につけたスペシャリストとして、産業界の成長を支え、職業人として豊かな人生を送ることができる人材を育てることを使命とする。

目的

本校は、学校教育法その他、関係諸法規に基づき、教養教育と専門教育が調和した幅広い教育を行い、明るく便利で幸せな生活環境を提供するサービススタッフを養成し、もって社会公共の福祉に貢献できる人材を輩出することを目的とする。

[ホテルコース]

ホテル業の各職種（宿泊、宴会、レストラン・バー）に必要な基礎技術や接客サービスなどを総合的に学び、各種資格の取得を目指す。

[ブライダルビジネスコース]

ブライダルプランナー（披露宴の演出企画等）・ヘアメイク・衣装（着付け）・カラーコーディネート等に必要な知識・技術の習得と専門的資格の取得を目指す。

[トラベルコース]

トラベル業界の基本的知識や実務の専門知識を学び、実践的なツアーコンダクターや、ツアープランナーの育成とトラベル業に必要な専門資格の取得を目指す。

特色

実習施設・設備の充実をはかり、実務経験豊富な教員により、職業実践的な技能を修得できる教育環境が整っている。教育課程の編成にあたっては、教育課程編成会議において関連企業の役職員からの意見を取り入れ、編成にあっている。

その他の諸活動に関する計画

学校安全計画

毎年避難訓練を計画、実施

学校が定める「学校施設安全点検表」に基づき毎年2回以上、通常使用する施設設備の異常について点検。

学校保健計画

毎年健康診断を計画、実施。

(2) 各学科（コース）等の教育

①入学者に関する受け入れ方針及び収容定員、在校生数

受け入れ方針

地域産業社会において優位な人材を育成するために、ホテル業務、ブライダル業務、あるいは旅行業務などに関する高度なサービス技能と知識を授け、併せて社会人としての品性を養い、もって時代の要請に応えることを目標としており、この趣旨を理解して本校に学ぶことを強く志望する学生の入学を求める。

収容定員、在校生数（令和4年5月1日現在）

課程	学科名	修業年限	収容定員	在校生数
商業実務 専門課程	ブライダル・ホテル・ トラベル学科	2年	240名	82名

②進級・卒業要件等

履修認定及び成績評価

履修した授業科目の履修認定及び成績評価は、学期末試験、実習の成果、または課題提出、履修状況、出席状況等を総合的に勘案して行う。ただし、出席数が授業時数の3分の2に達しないものは、その科目について、履修認定及び成績評価を受けることができない。

卒業の要件

卒業に要する2年間についての履修総時数は、学則、別表第1、別表第2-1、別表第2-2、別表第2-3のとおりとする。

成績評価に基づいて、課程修了の認定を行う。

所定の課程を修了したのものには、卒業証書及び専門士（商業実務専門課程）の称号を授与する。

③学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定（令和3年度在校生）

資格・検定名	種別及び関係機関	取得・合格数
ブライダルコーディネーター技能検定	国家検定（厚生労働省）	38
ホテルマネジメント技能検定	国家検定（厚生労働省）	6
レストランサービス技能検定	国家検定（厚生労働省）	29
総合旅行業務取扱管理者	国家試験（国土交通省）	1
国内旅行業務取扱管理者	国家試験（国土交通省）	6

④卒業生数、卒業後の進路（令和3年度卒業生）

卒業生数	就職希望者数	就職者数	進学者数	主な就職先
53	53	52	0	(株)星野リゾート、(株)プリンスホテル、関越交通(株)他

(3) 教職員

①教職員数

職名	校長	副校長	教諭	事務職員	本務者計	講師	兼務	校医
人数	1	0	6	2	7	13	2	1

②教職員組織・専門性

学校要覧に各教員の担当科目及び校務分掌を記載。

研修計画に基づく、指導力向上及び専攻分野における実務に関する技術・知識等の修得、向上のための研修を実施。

(4) キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取り組み

職業実践的な知識、技術、技能を修得することにより、社会的、職業的に自立し、産業界の発展に寄与できるよう実務家教員による専門分野の教育の実施。

就職担当教員及び担任が連携して、就職活動を目的とした授業科目を開設し、勤労観、職業観の育成とともに具体的な履歴書の書き方、面接練習等を実施。

実習・実技等の取り組み

企業等が参画する教育課程編成会議を設置し、企業等の要望を取り入れた、より職業実践的な教育に取り組んでいる。

企業等との連携による授業の実施。

(5) 様々な教育活動・教育環境

学校行事への取り組み

保健安全管理の一環として、防災訓練、健康診断の実施。

学修成果の発表の場としての学園祭の開催。

国際的知見を広めるための海外研修旅行の実施。

課外活動

担当教員を顧問とした各種サークル活動の実施。

学校対抗（ビジネス校舎）スポーツ大会の実施。

(6) 学生の生活支援

学生支援への取り組み

遅刻・欠席過多の学生に対し、学生指導委員会及び担任が連携をした相談体制をとって対応している。その他の生活上の諸問題については、クラス担任制により個々の学生ごとに対応できる体制となっている。

(7) 学生納付金・就学支援

学費及びその他の経費、減免など学費のサポート等をホームページにて公開。

<http://www.yamasaki.ac.jp/hotel/admissions/exam/>

<http://www.yamasaki.ac.jp/hotel/admissions/fees/>

(8) 学校の財務

監査報告書・資金収支計算書・貸借対照表・財産目録を学校ホームページにて公開。

<http://www.yamasaki.ac.jp/hotel/zaimu.pdf>

(9) 学校評価

学校自己評価及び、学校関係者評価を学校ホームページにて公開。

<http://www.yamasaki.ac.jp/hotel/hyoka.pdf>

(10) 国際連携の状況

留学生受け入れ、及び本校が契約する留学生等紹介業者からの紹介による入学生の減免制度。